

7月3日渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念日

第12回

# ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦 参加者大募集！



渡良瀬遊水地では、ヤナギやセイタカアワダチソウなどが湿地の希少植物の生育に悪影響を与えています。小山市では、関係機関・団体やボランティアの方々とともに、ヤナギやセイタカアワダチソウの抜き取り作業を行い、渡良瀬遊水地の湿地環境と希少植物の保全を図っています。みんなで渡良瀬遊水地の未来を守りましょう！

**実施日** 平成28年7月2日(土)  
**場 所** 渡良瀬遊水地第2調節池  
環境学習フィールド3

【小雨決行】雨天の場合は中止。  
中止の場合は、前日までに  
〈小山市ホームページ〉  
<http://www.city.oyama.tochigi.jp/>  
〈わたらせ自然ミュージアム〉  
<http://www.watarase-museum.net/>  
にてお知らせします。

## 《スケジュール》

**6:30～ 受付【当日受付】**  
(環境学習フィールド3 ※裏面地図参照)  
※軍手・ごみ袋は主催者で用意。  
参加者は、汚れてもいい服装(長袖・長ズボン)と長靴でお越しください。  
**7:00 開始式、作業**  
**8:00 作業終了、終了式**

前回5月14日には、約1,000名のご参加をいただきました。ありがとうございました。



**主 催** 小山市、野木町、小山市教育委員会、ラムサール条約登録湿地「渡良瀬遊水地」第2調節池及び周辺地域生物多様性保全協議会(ラムサール湿地ネットワークわたらせ、日本野鳥の会栃木、渡良瀬遊水地を守る利根川流域住民協議会、わたらせ未来基金、ふゆみずたんぼ実験田推進協議会、コウノリトキの舞うふるさとおやまをめぐす会)、小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会  
**後 援** 国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所、栃木県、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団  
**特別協力** 株式会社伊藤園  
**協 力** 栃木市、古河市、板倉町、加須市、渡良瀬遊水地保全・利活用協議会、思川西部土地改良区、小山建設業協同組合、小山市地籍調査推進協議会、栃木県南舗装協同組合、小山市電気設備業協会、栃木県塗装業組合小山支部、小山市管工事業協同組合、小山市造園建設業協会、小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑柄商工会、小山商工会議所女性経営者会、小山市工業団地連絡協議会、足利銀行、栃木銀行、足利小山信用金庫、常陽銀行、小山市市民活動センター登録団体、栃木県立小山北桜高等学校

【問合せ 小山市総合政策部渡良瀬遊水地ラムサール推進課 ☎0285-22-9354】

ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦は、開運おやま健康マイレージ対象事業(2ポイント)です。

## 受付・活動場所(環境学習フィールド3)までのアクセスマップ

※駐車場は、生井桜づつみ堤防上駐車場をご利用ください。  
環境保全の一環として、自動車はできるだけ相乗りによるご参加をお願いします。



### 【平成28年度の計画】

第13回 10月22日(土) 午前9時00分～・第14回 12月 3日(土) 午前9時00分～  
第15回 2月11日(土) 午前9時00分～

※受付は30分前から、活動時間は1時間を予定。活動場所は、渡良瀬遊水地第2調節池内環境学習フィールド

## 7月3日は 渡良瀬遊水地 ラムサール条約湿地 登録記念日

渡良瀬遊水地は、面積約3,300haの国内最大の遊水地として洪水から首都圏の生命・財産を守っているとともに、本州以南最大の湿地に絶滅危惧種183種を含むたくさんの動植物が生息・生育する自然の宝庫となっており、平成24年7月3日に国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されました。

今年の7月で、ラムサール条約湿地登録から4年となります。

ラムサール条約の正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいます。1971年に、この条約が結ばれたイランの街の名前をとって、「ラムサール条約」と呼ばれています。

渡り鳥や魚など、いろいろな生き物がすめるような、湿地を守るための条約で、環境に関する国際的な条約としては、もっとも古いものです。

ラムサール条約の目的として、湿地の「保全」と「賢明な活用」があります。

小山市では、第1に治水機能確保を最優先とした「エコミュージアム化」、第2に「コウノトリ・トキの野生復帰」、そして第3に「環境にやさしい農業を中心とした地場産業の推進」を「賢明な活用の3本柱」として推進しています。